

話す = 伝える

何を話すのか

どう話すのか

聞き手が知りたいこと
話し手が伝えたいこと

わかりやすく
感じよく

↓
話の内容を把握する

↓
話の順序や言葉を選び
表現を意識する

しっかりとした業務知識を持っておく

簡潔な伝え方

1 件 2 結 3 詳細

1. [件名] … 何についての話なのか
2. [結論] … 結局どうということなのか
3. [詳しいこと・細かいこと]
… 詳しいこと、その理由など

= 全体から部分へ

《例：1件2結3詳細》

6月12日木曜日の午後3時から、社員を対象に本社の会議室で予定されていたマナー研修は、会議室の利用を予約して準備していましたが、空調設備の点検がその日の午後までかかるということで、一旦中止も検討したのですが、最終的には次の週の金曜日の午後1時からになりました。

1. [件名] マナー研修日程の変更
2. [結論] 次の週の金曜日午後1時から
3. [詳しいこと] 会議室の空調設備の点検のため

1. [件名] マナー研修の日程変更の
お知らせです。
2. [結論] 6月20日金曜日、
お昼の1時からになりました。
3. [詳しいこと] 12日には、
会議室の空調設備の点検が
行われるそうです。

3点法

伝えたいことが複数ある場合、

- 項目を3つに絞る
- 項目に短いタイトル（項目名）を付ける
- 話の始めに項目の数を示す

= 伝えたいことを3つに絞る

《例：3点法》

健やかな毎日を送るために、普段の食事を見直して生活習慣病を予防することが大切です。特に塩分、コレステロールや脂肪の取り過ぎには気を付けましょう。できるだけ多品目の食品を食べるために一日3食きちんと食べましょう。軽い運動をして筋力をつけ、基礎代謝を上げましょう。

- ・項目を3つに絞る
- ・項目に短いタイトル（項目名）をつける
- ・話の始めに項目の数を示す

- 項目を3つに
- 短い項目名を
- 始めに項目の数を…の3点法を使うと

健やかな毎日を送るために、普段の食事を見直して生活習慣病を予防するポイントは3つあります。

一つめは、

二つめは、

三つめは、

今回のまとめ

- 何を、どう伝えるか
- [1件2結3詳細] 大切なことを先に。
- [3点法] 伝えたいことを絞って。

